

令和5年度
12月補正予算案
(追加提案)





予算編成の基本方針

府民生活や事業活動への物価高騰等の影響が続く中、国において「デフレ完全脱却のための総合経済対策」を実施するための補正予算が成立。

これを受けて、京都府で実施すべき対策のうち

- 早期に支援が必要な方に対する物価高騰対策
- 道路整備をはじめとする国土強靱化に資するインフラ整備の推進

に必要な予算を追加計上。

この他の国の総合経済対策を活用した施策については、その効果を最大限に発揮できるよう検討を進めており、今後時機を逸することなく対応。



1 物価高騰への対策

拡 エネルギー高騰等対策事業費

540百万円

エネルギー価格高騰が続く中、消費者の負担軽減や事業者の経営効率化を支援

ポイント

消費者の負担軽減

LPガスの消費者に対して、1契約当たり1,500円を支援



事業者への支援

LPガス、特別高圧電力を利用する事業者が、
経営効率化のために行う省エネ機器やシステム導入等を支援

新 農林水産業経営改善支援事業費

300百万円

農林水産業団体や集落営農組織の経営改善等を支援

ポイント

省エネ機器の導入、品質向上や高温対策に資する土壌改良剤の導入等を支援



1 物価高騰への対策

拡 医療機関等物価高騰対策事業費

1,540百万円

医療機関や社会福祉施設等の光熱費や食材費の負担を軽減

ポイント

診療報酬や介護報酬が法令等により定められているなど、利用者への価格転嫁が困難な医療機関等に対して支援金を支給

光熱費の負担軽減

医療機関等に対して、各施設の規模に応じた支援金を支給（13億円規模）

新 食材費の負担軽減

食事の提供を行う医療機関等に対しては、食材費の高騰分も支援（2.4億円規模）





2 基盤整備の推進

国土強靱化に資する道路整備や治水対策の推進

18,159百万円

国の「5か年加速化対策」(※)を活用した早期の効果発現

(※)「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」



国道423号(法貴バイパス)
【亀岡市】



国道429号(榎峠バイパス)
【福知山市】



小西川
【京丹後市】

農林水産業基盤整備事業費

1,126百万円

京都市中央卸売市場第一市場の施設整備に対する補助



予算案の規模

令和5年度 現計予算

1,045,315百万円

令和5年度12月補正予算

(既提案)

1,840百万円

令和5年度12月補正予算

(追加提案)

21,665百万円

※ほか、人事委員会勧告による職員の給与改定等 3,240百万円

令和5年度
補正後予算額

1,072,060百万円

※一般会計ベース



12月13日提案予定の12月補正予算の内訳

予算規模 24,905百万円

(1) 6号補正

3,240百万円

- ・ 人事委員会勧告を受けた職員の給与改定等

(2) 7号補正

21,665百万円

- ・ LPガスを利用する消費者や事業者の負担を軽減するための支援
- ・ 農林水産業団体や集落営農組織の経営改善等を支援
- ・ 医療機関や社会福祉施設等の光熱費や食材費の負担を軽減
- ・ 国土強靱化に資する道路整備や治水対策の推進
- ・ 京都市中央卸売市場第一市場の施設整備に対する補助